



ラブクラブ

～私たちの活動日誌～

Vol.18 ミナミ

私たちミナミは婦人バレーボールクラブです。メンバーは現在9名ですが、中学生や高校生と一緒に、楽しく和気あいあいと練習をしています。普段の練習は基礎的な内容を中心に行い、他チームとの合同練習や練習試合を多く取り入れながら活動しています。

日頃から頑張っ練習していますが、なかなか試合で勝利に結びつきません。そのため、未経験者にも分かりやすく教えてくれる監督と、一緒にプレーするメンバーを捜しています。

メンバーは経験・年齢を問いません。「体を動かしたいけど動かす機会がない」「ストレス発散したいけど子どもがいるから…」などと思っている方、私たちと楽しく元気にバレーボールをしてみませんか？お父さま連れやパパと一緒に練習に来る方も大歓迎です！見学からでいいので、ぜひミナミに来てください。待っています。

活動メモ

対象者／町内在住の婚姻している

女性

25歳以上の独身女性

25歳以上の町外女性

(バックのみ)

活動日／毎週土曜日

午後8時～10時

活動場所／芝山小学校体育館

連絡先／鈴木

☎090-4368-1511



あとがき

◆毎年何かと話題になる「大河ドラマ」。今年は「真田丸」が現在放映中です。某有名脚本家の脚本、大人気俳優の主演、戦国時代の名将・真田幸村が主役とすれば、人気が出ない訳がありません。見てみるとテンポのいい展開、ちよつとした笑いと、夢中にさせる面白さがあります。

◆また、今回の大河ドラマでは、某有名テレビゲームのCG技術を活用することでも話題になりました。私が中学生の時、学校から帰るとそのゲームばかりやっていて、気がついたらメガネが必要なほど目が悪くなっていました…。学生の皆さんは、テレビゲームばかりやらずに、勉強やスポーツなど学生の時にしかできないことに全力で取り組んで、後悔のない青春時代を過ごしてください。(Y)

◆昭和47年6月に創刊された「広報しほやま」は、今月で499号目を数えます。節目の500号を前にバックナンバーを見返すと、写真や特集記事から、当時の町の実情が浮かび上がり、(先人の言葉をお借りすると)「広報は、歴史を語る貴重な資料」だと感じました。◆高校時代の小論文テストでは、調子が良くてもB判定。広報を担当した当初は、文章で伝えることに慣れず、頭を悩ませていました。何を書くべきか悩んでいた時、支えになったのは、先人たちが残してくれた広報の歴史でした。◆時を重ね、いつかバックナンバーになってしまいうだろう節目の500号、あるいはそれ以降も、後から見返して「こんなことがあったな」と言ってもらえるよう、先人が築いてきた歴史を絶やさずに、バトンをつないでいきたいです。(一)